

【お知らせとお願い】

○7月12日（土）の「夏まつり」について

7月12日（土）は「夏まつり」を開催します。昨年度から名称を「夏まつり」とし、お昼の時間帯 10:30～13:30に開催します。ゲームコーナーや、手作りうちわ、缶バッチづくり、食べ物販売など予定しています。今年は給食で提供しているミルクカレーを販売する予定です。ぜひご家族皆様で遊びに来てください。

なお物価高騰により販売物の価格が値上がりしています。何卒ご理解ください。

※各出店でのご買物は現金のみとなります。小銭のご用意をお願いします。

※缶バッチは描いた絵や好きな写真をバッチにできます。

写真をお持ちの際は缶バッチの直径 5.8 cm より大きいサイズをお持ちください。



○プール活動・水遊びについて

- ・今年は梅雨の時期から猛暑日（気温 35 度以上）が続き、熱中症対策の注意喚起が出されています。熱中症事故を防止するため、熱中症の危険度が高い場合は、中止になることもあります。当園では環境省の「暑さ指数（WBGT）」に基づき、活動場所の暑さ指数（WBGT）を計測器で確認し、他に気温 35℃以上、気温と水温の合計が 65℃以上の時は実施しない、などの上限の目安も考慮してプール活動・水遊びの実施の判断を次のように対応いたします。

暑さ指数の目安が 31 以上の場合 ➡ プール活動は中止 とします。

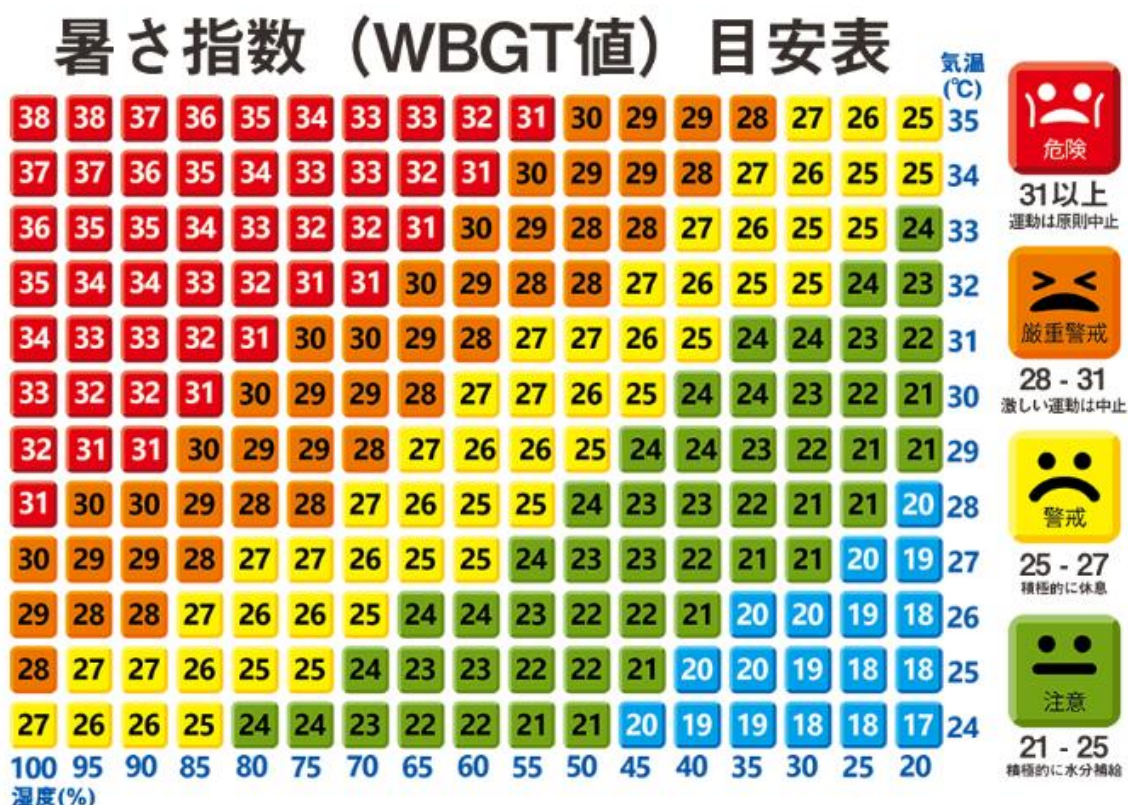
なお、園によってプールや水遊びの環境が異なることから“実施は園判断とする”とされています。本園では園庭の木陰の下にプールを設置するため、屋上に設置している場合とは状況が異なります。また、プール活動は中止となっても、水遊びに関しては汗を流すことを優先し、水泳のように体力を使わないことから、短い時間で実施する日もあります。

猛暑日が長く続くと、プールに入れる機会が減り室内活動が増えることもありますが、安全に実施することを優先していきますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

- ・体が暑さに慣れることを「暑熱順化（しよねつじゅんか）」といいます。体を動かすと体内で熱がたまって体温が上昇し、汗をかくことで放熱して体温を調節しています。この体温調節がうまくいかないと、体内に熱がたまって熱中症を引き起こします。熱中症予防のためには、無理のない範囲で体を動かし、汗をかいて体を暑さに慣れさせることが大切です。暑さに慣れるまでには2週間ほどかかるそうです。熱中症の危険が高まる前に、適度に汗をかく機会を作り体を暑さに慣れさせていきましょう。

暑さ指数（WBGT）とは？

暑さ指数（WBGT）とは、体と外気との熱のやりとり（熱収支）に与える影響の大きい、「気温」、「湿度」、「日射・放射」、「風」の要素をもとに算出された指標です。暑さ指数（WBGT）は熱中症リスクを判断する数値として、運動時や作業時だけでなく、日常生活での指針としても活用されています。



日常生活に関する指針

温度基準 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険 (31℃以上)	すべての生活活動で おこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 (28-31℃※)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25-28℃※)	中等度以上の生活活動で おこる危険性	運動や激しい作業をする際は 定期的に充分に休息を取り入れる。
注意 (25℃未満)	強い生活活動で おこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には 発生する危険性がある。

※(28-31℃)及び(25-28℃)については、それぞれ28℃以上31℃未満、25℃以上28℃未満を示します。
日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針 Ver.3」(2013)より

○高校生の職場体験

- ・今年度も都立板橋有徳高校の生徒が、授業の一環として年間を通して月2～3回程度来園して、各クラスに入り保育士体験を行っています。

○職員関係について

- ・6月23日から、保育補助が1名入職いたしました。本園勤務となります。

○夏の期間の登園予定表の提出のお願い

7～8月の夏の期間に休暇を予定されているご家庭も多いことと思います。給食の食材発注の都合や、職員の保育体制の調整のため、前もって登園予定をお知らせください。後日予定表を配布しますので期日までに提出をお願いいたします。

厳しい暑さが続く時期ですので休息をとることも大切です。勤務等がお休みの際は、ご自宅で家族のふれあいを大切にしながら、夏の期間を楽しくお過ごしください。

